

令和7年3月24日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

戦略的創造研究推進事業 ALCA-Nextにおける 令和7年度新規研究開発課題の決定について（「未来本格型」領域）

JST（理事長 橋本 和仁）は、戦略的創造研究推進事業 ALCA-Nextにおいて、令和7年度の「未来本格型」領域における新規研究開発課題と研究開発代表者を決定しました。

本プログラムは、カーボンニュートラルへの貢献という出口を明確に見据えつつ、幅広い領域からのチャレンジングな提案を募り、科学技術パラダイムを大きく転換するゲームチェンジングテクノロジーの創出を目指すものです。「未来本格型」領域は、未来社会創造事業「地球規模課題である低炭素社会の実現」領域（以下、「低炭素社会」領域）において推進され、ステージゲート評価を通過した研究開発課題について、POC（概念実証：実用化が可能かどうか見極められる段階）を目指して本格的に加速する段階の研究開発を実施します。

ステージゲート評価では、未来社会創造事業における研究成果とALCA-Next「未来本格型」領域での研究計画について、書類審査および面接による評価を実施しました。未来社会創造事業「低炭素社会」領域の運営統括が研究開発運営会議の協力を得て実施した予備評価を踏まえ、ALCA-Nextのプログラムオフィサー（PO）が領域アドバイザーらの協力を得て評価を実施し、革新的GX技術推進委員会において審議しました。

以上の審議を経て、下記の通り新規研究開発課題を決定しました。

「未来本格型」領域（PO：近藤 昭彦）

研究開発課題名：「革新的有機半導体の開発と有機太陽電池効率20%への挑戦」

研究開発代表者：尾坂 格（広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授）

研究開発課題名：「熱化学再生型バイオマスガス化によるグリーンガス製造技術の概念実証」

研究開発代表者：林 潤一郎（九州大学 先導物質化学研究所 教授）

事業や研究開発課題の詳細は下記ホームページを参照してください。

・事業ホームページURL

<https://www.jst.go.jp/alca/index.html>

・課題概要URL

<https://www.jst.go.jp/alca/evaluation/full-scale-sg1/2024.html>

＜お問い合わせ先＞

科学技術振興機構 未来創造研究開発推進部

〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K's 五番町

武内 里香（タケウチ リカ）

Tel : 03-6272-4004 Fax : 03-6268-9412

E-mail : alca-next[at]jst.go.jp

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JSTは、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JSTは荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JSTは、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。